



相原 章会長 尾崎 康幹事



第2770地区 第1グループ

浦和中ロータリークラブ

2020-2021 クラブターゲット

「発見、創造、魅力あふれるクラブに！」

ー組織を創る 仲間を創る 明日を創るー



ロータリーは
機会の扉を開く

今日の例会

10月8日(木) 第1425例会

例会時間：19：00点鐘

例会場所：さいたま商工会議所会館 2 階第一ホール

卓話者：会員卓話 小嶋敏夫会員・小島 昇会員

テーマ：『ロータリーを続けている理由、その魅力①』

次回の例会

10月15日(木) 第1426回例会

例会時間：19：00点鐘

例会場所：さいたま商工会議所会館 2 階第一ホール

卓話者：米山記念奨学生 タンブエ・チレラ・シャル君

テーマ：『コロナ禍の今、経験してる 現在の心境』

会長挨拶

会長 相原 章



皆さん今晚わ。10月第1例会にご出席いただきありがとうございます。本日は、日本エネルギー経済研究所の吉岡明子様をお招きしての卓話例会となります。吉岡様はご存知の通り、当クラブの吉岡会員の奥様でいらっしゃいます。本日はお嬢様と一緒にお願いしています。吉岡様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、先般のシルバーウィークを利用してGOTOトラベル第4弾、第5弾、第6弾で福島の大原温泉、山形の滑川温泉、蔵王温泉に行っていました。このうちの滑川温泉ですが、福島から米沢に抜ける国道13号線から山の中をひたすら奥に入ってゆくと、もうこれ以上は行けません、という突き当りに一軒宿があります。

ここが滑川温泉です。宿は山小屋に木の生えたような古い木造2階建てで、部屋には鍵も付いていませんが、ここの大浴場が素晴らしい。高い天井、床も浴槽も木造で、まさに秘湯感タップリです。この温泉に身を浸しながら私はまたもやロータリーのことを考えました。それは会員増強と公共イメージといった具体的なことではなく、今度の例会で何を話そうか？ということ。いつの間にか、すでに私の思考や感性はロータリー一色、小宮さん一色になってしまっているのではないかと危機を感じ帰ってまいりましたが、帰ってきた私に大切な役割が待っていました。

次々年度会長指名委員会委員長の役目です。2年前の今頃、松本年度ですが、次々年度会長指名委員会などと聞いても、私にはまったく無関係だと思っていました。が、それから2か月もしないうちに自分がまさか指名されようとはゆめゆめ思っていませんでした。そして今、考えてみれば、私はクラブに対して、最も奉仕する人になったのかな、と実感しています。バスト会長の皆さんはご存知の通り、何よりも誰よりも圧倒的にクラブの活動に時間と労力を費やすからです。

今月は米山月間ですが、奉仕について、米山梅吉は次のように言っています。隠居した人は今迄職務に忙しくて出来なかったことをみつけ、何か社会公衆の為に奉仕するところがなくては人間としての義務を果たしたとは言えない。人間、事業に一応成功して目途がついたら後進に道を譲って報恩、社会奉仕の方法をさがしなさい、と。もちろん未だ隠居といった優雅な身分ではありません。ですから、私のやっていることを米山梅吉が見たら「まだ早い。もっと仕事をしろ」と言われるかもしれません。にもかわらず私は今、会長をやっています。なぜならそれはまだ入会前、4年前のあの日、組合の賀詞交歓会で村上直前会長に久しぶりに偶然会ってしまったという運命的な巡り合わせから始まっていたのかもしれませんが。なぜ今私が会長をやっているのか？私はこう思うんです。それは社会が私を必要としているからだ、と心底、勝手に思っています。つまり、声がかかるということは、世の中があなたを必要としているからなんです。その声に応えることが奉仕の原点であると思います。ですからどんな役職でも声がかかったら断ってはいけません。次々年度会長指名委員会委員長として、心より願います。

リモート出席者



伊田賢一 会員
小山祥史 会員

ビジター紹介



平和フェローの竹之内千明様



吉岡会員、奥様の吉岡明子様（卓話者）お嬢様のまりかさん（左）とご家族で！

10月 Happy BIRTHDAY!

1日 下重 喜平 会員

24日 小谷野堅太郎 会員

おめでとうございます！ 祝



幹事報告 幹事 尾崎 康

理事会報告

- ・11月例会企画書（案）承認の件 承認
- ・2021-22年度地区役員推薦の件 //
- （小宮・梶間・横田会員）
- ・クリスマス例会事業計画（案）の件 //

幹事報告 ・10月 ロータリーレート 105円

・職業奉仕部門講演会（夜話会）

10月30日(金) 17：00開演（パレスホテル大宮）

・青少年部門セミナー開催

10月28日(水) 第1部 16時～ 第2部 18時～



■『中東情勢を理解するために』

一般財団法人 日本エネルギー経済研究所
中東研究センター 研究主幹 吉岡 明子 様



I. 中東とは

- Middle East & North Africa
 - 中東／近東／中近東／中東北アフリカ
 - 明確な範囲の定義はなし



中東の混乱－三層構造の権力の真空－

- 国家レベル
 - 「アラブの春」の余波で、シリア、イエメン、リビアで内戦状態が継続、中央政府が一元的な統治を実現できず
 - 存在感を増す「非国家主体」
- 地域レベル
 - 従来のアラブ世界の大国（エジプト、シリア、イラク）が凋落し、地域秩序形成機能を喪失
 - トルコ、イラン、サウジアラビアなどの域内大国が自国に有利な秩序を求めて覇権争い
 - サウジアラビアとイスラエルの接近？
- 国際レベル
 - 冷戦後、中東で軍事プレゼンスを築いてきた米国が徐々に関与を低減
 - 背景にアフガン・イラク戦争を経た厭戦気分、シュール革命など
 - アメリカ（国内の支持者）ファーストのトランプ・ファクター
 - 触手を伸ばすロシア

国境を越えるアイデンティティと紛争

- 個々人の中に多層的な民族的・宗教的アイデンティティが存在
 - 例）イスラーム教徒、スンナ派、アラブ人、イラク人etc
- 同胞意識が国境を越える影響力を醸成
 - アラブ民族主義－脱植民地闘争、パレスチナへの支援
 - クルド独立運動－イラン、イラク、シリア、トルコで互いに影響
 - イスラーム主義－政治運動、過激派ネットワーク
- 地域内の権力闘争における動員資源に
 - 「シーア派の狐」イランの地域覇権
 - 脆弱なイラク、内戦中のシリアなどでは、介入する国が「同胞」にアプローチ



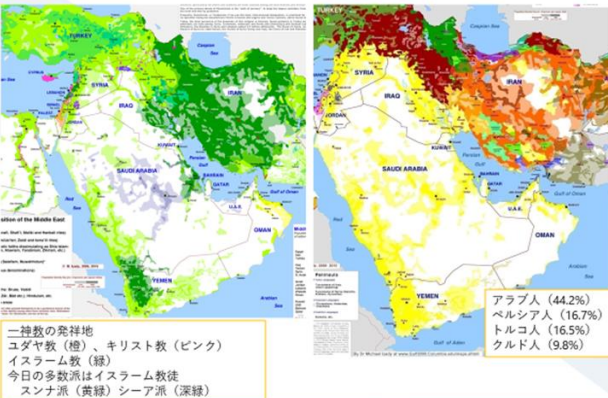
中東における資源の功罪

- 中東の石油・天然ガスの価値
 - 国内経済水準の引き上げ、非産油国にも波及
 - 世界における中東の重要性－一域外国の介入
 - 安価なエネルギー資源－需要拡大で持続不可能
- 資源の存在によって「レンティア国家」に
 - 通貨価値の上昇により製造業の発展を阻害
 - 経済多角化、非石油産業の育成に課題
 - 非民主的な統治の存続の一因にも
 - 「代表なくして課税なし」ならぬ「課税なくして代表なし」？
 - 勤労よりも富の分配を期待する国民
 - イラクの戦後復興が順調に進まない一因にも
- 地下資源の偏在が生む不平等
 - 1人あたりGDP（2017年PPP）
カタール：12万4,100ドル
イエメン：2,500ドル
50倍の格差（参考：日本は4万2,900ドル）

日本と中東

- 重要なエネルギー供給先
 - 1921年に初めて中東（イラン）から原油輸入。高度成長期に資源獲得の機運拡大
 - 対中東石油依存度：**88.9%**（2019年）
 - サウジ、UAE、クウェート、カタールの4ヵ国で82.4%シーレーン防衛の重要性
- 市場としての中東
 - 産油国を中心に旺盛なプロジェクト需要
 - 人口増加とそれに伴うインフラ需要
 - 日本製品（自動車、機械、電気製品など）及び日本企業の姿勢に対する高い評価
 - 2000年代に中東エアラインの就航開始
 - 日本のポップカルチャー人気、高い親日感情
- 日本の対中東外交
 - 人材育成、事業支援など息の長い支援が特徴
 - 大規模なインフラ投資などは中国の存在感大
 - 政治的な対話のファシリテーター（橋渡し役）としての役割重視
 - 他方で軍事力を背景としない日本の政治的影響力には限界

多様な中東世界



「編集後記」 今週の卓話は、吉岡会員の令夫人による中東情勢のお話だった私共の知らない事が一杯あって、とても興味深い卓話であった。それにしても、我中クラブ会員皆、多士済々であるが、その令夫人迄もとは、いささか恐れ入った（T・K）

会長：相原 章 会長エレクト・幹事：尾崎 康 クラブ管理運営・プログラム委員長：三島 泉
親睦委員長：市川浩正 会員研修委員長：辻村浩司 研修リーダー：小谷野英一 公共イメージ向上委員長：小嶋敏夫
出席報告 10月1日(木)第1424回例会

会員総数(免除)	39(4)名	本日の出席率	91.43 %
出席算定	32/35	メイクアップ	2
本日の出席	32		

例会日：毎週木曜日 19:00～20:00
例会場：さいたま商工会議所会館 2 階 第 1 ホール
事務局：さいたま市浦和区高砂3-17-15
さいたま商工会議所会館 7 階
TEL:048(838)7740 FAX:048(838)7741
ホームページ http://urawa-naka-rc.org